第13回クラウドプログラミング演習

18RS602　宇高麻広

○プログラムの概要

Mbaas\_update2020を使用した。

初期のSortは数字が大きい順だったが、SortSという小さい順に並べるようなボタンの生成した。ラジオボタンを追加し、文字と数字の切り替えを行えるようなものを作成したいと考えている。



図1：SortBを押した際の出力



図2：SortSを押した際の出力

はじめはSortをもう一度押した際にSortSを出力する処理にしようとしifを扱い試したもののうまくいかなかった、その為先生に相談したところ難しいと伺いボタンを追加して行った。参考にしたコードはsortDateだ。Orderの部分をfalseに変更するのみだったので、容易にできた。また、下記の機能を追加したあとこの操作を行ったところ、文字の部分しか表示されず、表の表示もなかったため訂正をし図1，2のなった。

次に作成したのが文字と数字を分けるボタンを作成した。文字を追加したい場合mEnterを押すとmoziの部分に追加され、数字を追加したい場合はnEnterを押すとnumberに追加される。



図3：mEnter,nEnterを押した後FerchAllで出力

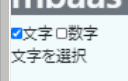


図4：文字のチェックボックスを選択

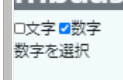


図5：数字のチェックボックスを選択

機能として作成しただけになったが、文字と数字のチェックボックスを押すと下の文字が変わるものも作成した。

○改良点

Sortについては文字の並び替えまではできなかった為、その部分の改良が必要だ。

また、文字と数字の追加を行う際、どちらかが追加されたときもう一方が空白になったってしまう仕様が見栄えが悪いので改良点だ。

○反省点

Enterの応用で図4，5のチェックボックスを利用し、chEnterボタンを押したとき自動で文字と数字を分けるプログラムを作成予定だったが、時間がや知識がなく今回は完成することができなかった。

○感想

難しいことをやっていることが授業の最後に知って時間をとってしまった。10分ほど考えて分からないものは素直に聞いておくべきだと思った。これと関連して、反省点で記述した機能に時間をとられ先生に相談し、文字と数字を分ける処理を先に作成した後、応用として作成した方が良いと助言をもらった。もっと早めに相談していれば応用の部分もできたかも知れない。しかし、このレポートを作成している途中でソートの出力が表ではないこと、文字しか並び替えができていないことを発見し、提出前に訂正部分を見つけられ安心した。今回作成した機能は自分的には、簡単な機能になってしまい満足できなかった。応用的なアイデアを何個か考えてみてみるべきだと思った。CSSももう少し面白いデザインにしてみたかったが、開発に時間をとられたためこちらも簡単な作成をしただけだった。これらのことから、計画性を持って開発するのが大切だと学べた。また、分からないことがあったら早めに聞くべきことも学んだ。

　コミットについては、自分が確認できている範囲は記述もできて、漏れがなかったと思う。しかし、コミットするタイミングが分からなかった。ある機能を完成したらコミットか作成途中でも良いのか悩んだ。結果的に何の作業をしたのか忘れないうちに作成途中でもコミットした。これで使い方が合っているのかわからない。

　この演習で、プログラムの管理方法が知れた。チームで開発することがほとんどな為、どのように情報を共有しているのか疑問であったがこの授業で解決できた。また、javaScriptやCSSについても復習ができたり、新たな知識も知れた。